

第 43 回 燕手仕事展を開催

∞ 若手から熟練まで現代の金工職人たちの作品を展示します ∞

燕は江戸時代から続く金属加工の産地として高い技術を誇り、その技術は現在でも職人によって継承されています。燕手仕事展では、若手から熟練まで、燕で研鑽を積む職人たちの手仕事を展示します。やかんや花瓶などの鋳起銅器や煙管などの金工作品を通じて、職人たちの“技”に触れていただけます。

【第 43 回 燕手仕事展 概要】

- 1.会期：9月22日（金）～10月29日（日）
※休館日：月曜（祝日の場合は開館）、祝日の翌日（9月24日は開館）
- 2.時間：午前9時～午後4時30分
- 3.会場：燕市産業史料館 企画展示室
- 4.展示作品数：約30点
- 5.作品解説会
 - (1) 日時 9月23日（土）
午後2時～午後3時
 - (2) 会場：燕市産業史料館 企画展示室
 - (3) 解説：玉川 達士 氏（玉川堂）



【その他会期中イベント】

- 鋳起銅器の小皿づくり体験会
 - 1.日 時：10月7日（土） 午前9時～午後3時（最終受付：午後2時）
 - 2.所要時間：約1時間
 - 3.講 師：水燕鋳工会員
 - 4.定 員：20名（7名まで同時に体験可）
 - 5.参加費：700円（入館料別途必要）※予約不要
- アクセサリ制作体験会
 - 1.日 時：10月8日（日） ①午前9時～正午／②午後1時～午後4時
 - 2.所要時間：約3時間
 - 3.講 師：水燕鋳工会員
 - 4.定 員：各回6名
 - 5.参加費：2,700円（入館料別途必要）※予約優先

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：桑原
電 話：0256-63-7666（直通）